

【 天源占星術鑑定文章 】

天源占星術とは、生れた日から265日前の干支で性格を判断する占星術です。

265日前は、受精卵に神様が霊を与える瞬間の時だとされています。

徳川家康の最高軍師であった天海大僧上が発明し、家康の天下取りに使用されました。

未熟児や早産などの場合は、当たりにくい場合があります。

年干支は大性と呼ばれ、天性の素質や遺伝を見ます。

干支：乙丑

精神面は温和で、忍耐する心情があり情愛と慈愛に満ち溢れています。

母性的な温かさがありますが、ややもすれば情に流されやすい傾向があります。

行動は正直で、純朴で辛抱強いといった性情のため熱い思いはあっても人には見せません。

不器用で口下手のため一見無愛想で愛情にも乏しいように人からは見られます。

人の先頭に立つよりも、人の後についていくような主義です。

実際に付き合っていくと、人懐っこさがあって誠実味もありますが、物事の決断力はありません。

月干支は中性と呼ばれ、中年期における素質や才能を見ます。

干支：乙酉

精神面では母性的な慈悲、慈しみの心情があって人をいとおしく思う心があります。

行動面では、知能が抜群で企画力、創造力などを必要とする分野では活躍します。

しかし、謀略、裏工作、駆け引きといった邪知をもてあそぶこともあり複雑な行動をします。

愛情の表現にしても、まずは相手の表現や出方を見て、それに応じた対応をします。

日干支は小性と呼ばれ、初年期から青年期における素質や才能を見ます。

干支：丙寅

激しく情熱的な気質があって、周囲の人を指導するような立場になります。

決断力もあって、組織にあっては幹部の器です。

男らしい任侠と勇氣に満ち人の面倒なども気軽に引き受けます。

しかし、一方的に突進しやすい傾向もあり、また挫折すると簡単に諦めてしまう面があります。

そしてその挫折したこと自体や諦めてしまったこと自体を簡単に忘れてしまう徳な性格です。